

京都市交響楽団

ダイクストラ指揮ハイドン「天地創造」
神による世界の始まりを歌で綴る荘厳な音絵巻

©Tatsuo Sasaki



©Astrid Ackermann



盛田 麻央



櫻田 亮

©Ribaltaluce



青山 貴

第637回定期演奏会

The 637th Subscription Concert of the Kyoto Symphony Orchestra

2019

8/25日

午後2時30分開演（午後1時30分開場）

京都コンサートホール

Sunday, August 25, 2019 / 2:30PM

Kyoto Concert Hall

京都市営地下鉄烏丸線「北山」駅下車、出口1・3番から南へ徒歩約5分

開演前（午後2時ごろから）は
指揮者による「プレトーク」でお楽しみください。
「プレトーク」はホール・ステージ上にて開催します。

入場料 **S**¥5,000 **A**¥4,500 **B**¥3,500 **P**¥2,000（舞台後方席）

当日残席がある場合のみ発売 ▶ 学生券&後半券 **S**¥2,000 **A**¥1,500 **B**¥1,000

※学生券は開演1時間前から（学生証をご提示ください）、後半券は開演後から休憩終了（後半開始）まで発売（学生券は、席種は選べますが、座席指定はできません）。

◆1歳以上未就学のお子様は「託児ルーム」（有料・要予約）をご利用ください。
（お子様お1人につき1,000円/2019年8月16日までに京響075-711-3110へお申し込みください）

◆10枚以上のチケットお申し込みには団体割引（10%OFF）があります。
京響（075-711-3110）までお問い合わせください。

指揮 ペーター・ダイクストラ

Conductor : Peter Dijkstra

ソプラノ 盛田 麻央

Soprano : Mao Morita

テノール 櫻田 亮

Tenor : Makoto Sakurada

バス 青山 貴

Bass : Takashi Aoyama

合唱 京響コーラス

Chorus : Kyoto Symphony Chorus

ハイドン：オラトリオ「天地創造」Hob.XXI:2

Haydn : Oratorio "Die Schöpfung" Hob.XXI:2

プレイガイド（電話予約）

- 京都コンサートホール… (075)711-3231 ●ロームシアター京都… (075)746-3201
- 24時間オンラインチケット購入 <https://www.e-get.jp/kyoto/pt/>
- チケットぴあ… (0570)02-9999 Pコード133-260
- ローソンチケット… (0570)000-407 Lコード53122

お問い合わせ

京都市交響楽団 (075)711-3110 <https://www.kyoto-symphony.jp/>
京都コンサートホール (075)711-3231 <https://www.kyotoconcerthall.org/>

◎未就学のお子様のご入場はお断りいたします。
◎都合により曲目、出演者等が変更となる場合がございます。

助成：

文化庁文化芸術振興費補助金
（舞台芸術創造活動活性化事業）
独立行政法人日本芸術文化振興会

主催：公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団

京都市



協賛：ローム株式会社

協力：株式会社ドルチェ楽器

後援：(株)エフエム京都

発行：公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団

美しいひびき、感動にみちた
音楽との出会いをお届けします。

Rohm Music
Foundation
ロームミュージックファンデーション



第637回 定期演奏会

The 637th Subscription Concert
of the Kyoto Symphony Orchestra

「天地創造」は旧約聖書「創世記」「詩篇」や英作家ミルトン「失樂園」の独語訳を基にしたハイドン晩年の超大作。神により天地が創造される場面からアダムとエヴァの楽園の物語までがソプラノ、テノール、バス独唱、合唱と管弦楽で描写されるオラトリオを、世界最高峰スウェーデン放送合唱団で2007年から2017年まで首席指揮者を務めた合唱音楽のエキスパート、ダイクストラの指揮で！

指揮

ペーター・ダイクストラ Conductor : Peter Dijkstra



©Astrid Ackermann

1978年、オランダ生まれ。指揮法および声楽を、ハーグ王立音楽院、ケルン音楽大学、ストックホルム音楽大学に学び、合唱指揮の大家であるエリック・エリクソン、トヌ・カリユステ等の薫陶を受ける。2003年エリック・エリクソン・コンクールで優勝し、国際的な注目を集めた。2005年～2016年バイエルン放送合唱団の芸術監督を、2007年～2017年スウェーデン放送合唱団の首席指揮者を務め、2015年よりオランダ室内合唱団の首席指揮者を務める。レパートリーは、古楽や現代作品の初演、ア・カペラからオペラまで広範囲にわたり、BBCシンガーズ、ベルリンRIAS室内合唱団、デンマーク国立合唱団、ベルリン放送合唱団、オランダ放送合唱団等のほか、バイエルン放送交響楽団、ベルリン・ドイツ交響楽団、スウェーデン放送交響楽団、ドイツ・カンマーフィルハーモニー管弦楽団、コンチェルト・ケルン、ベルリン古楽アカデミー等のオーケストラにも客演している。

ソプラノ

盛田 麻央 Soprano : Mao Morita



国立音楽大学卒業、同大学院修了。二期会オペラ研修所修了時に優秀賞及び奨励賞受賞。パリ・エコールノルマル音楽院、パリ国立高等音楽院修士課程を最優秀の成績で修了。第8回エレナ・オプラスツォヴァ国際ヤングオペラコンクール第3位、第17回日仏声楽コンクール第1位及び竹村賞、第12回東京音楽コンクール第2位。パリ国立音楽院『魔笛』侍女Ⅰで出演。国内では、二期会創立60周年記念『ドン・ジョヴァンニ』ツェルリーナ、『フィガロの結婚』バルバリーナ、調布市民オペラ『椿姫』ヴィオレッタ、首都オペラ『トゥーランドット』リュウ、小澤征爾音楽塾『子どもと魔法』羊飼いの娘／ふくろう、成人の日コンサート『カルメン』ミカエラ、日生劇場『ルサルカ』森の精Ⅰ、『魔笛』童子Ⅰ等に出演し、いずれも好評を博す。コンサートにおいては、T. フィッシャー指揮『真夏の夜の夢』、『第九』やヘンデル『メサイア』、モーツァルト『レクイエム』、ブラームス『ドイツ・レクイエム』等のソリストとしても活躍している。二期会会員。

テノール

櫻田 亮 Tenor : Makoto Sakurada



©Ribaltaluce

東京藝術大学卒業、同大学院及び二期会オペラスタジオ修了。ポローニャ音楽院に留学し、イタリアを拠点に欧州各地で活躍。第27回イタリア声楽コンクール・シエナ部門大賞受賞。ブルージュ国際古楽コンクール第2位（声楽最高位）。モンテヴェルディ『オルフェオ』初演400年には、世界的なヴィオラ・ダ・ガンバ奏者J.サヴァールらのグループとエジンプラ音楽祭等で共演の他、各地の主要な音楽祭に出演。国内でも二期会『ラ・チェネレントラ』ドン・ラミーロ、新国立劇場『ドン・ジョヴァンニ』ドン・オッターヴィオ、北とぴあ国際音楽祭『ウリッセの帰還』エウメテ等に出演。W.サヴァリッシュ指揮NHK交響楽団をはじめ多数のオーケストラと共演。殊にバロックから古典派を中心に国際的評価を得ており、『マタイ受難曲』『メサイア』『エリヤ』、モーツァルト『レクイエム』等のソリストとして活躍。パッサ・コレグウム・ジャパンとはCD録音やコンサートの他欧米ツアーにも参加している。東京藝術大学准教授。二期会会員。

バス

青山 貴 Bass : Takashi Aoyama



東京藝術大学卒業、同大学院及び新国立劇場オペラ研修所修了後、ポローニャ、ミラノで研鑽を積む。第19回五島記念文化賞オペラ新人賞受賞。新国立劇場『カルメン』モラレス、同鑑賞教室『トスカ』スカルピア、二期会『仮面舞踏会』レナート、『ナブッコ』タイトルロール、日生劇場『ドン・ジョヴァンニ』レポレツロ、『セビリアの理髪師』フィガロ、『魔笛』パパゲーノ、びわ湖ホール『さまよえるオランダ人』オランダ人、『ラインの黄金』『ワルキューレ』ヴォータン、『ジークフリート』さすらい人、金沢歌劇座『リゴレット』タイトルロール等に出演し、いずれも高い評価を得ている。コンサートでは『第九』の他、ヘンデル『メサイア』、メンデルスゾーン『エリヤ』、フォーレ『レクイエム』、オルフ『カルミナ・ブラーナ』等のソリストとして活躍を続けている。本年、新国立劇場鑑賞教室（7月新国立劇場、10月ロームシアター京都）『蝶々夫人』シャープレスで出演予定。豊麗な美声で注目の男声ユニット“IL DEVU”メンバー。二期会会員。

京響コーラス Kyoto Symphony Chorus

1995年秋、京都コンサートホールが完成した当時の京響常任指揮者&音楽監督・井上道義の提唱で「京響第九合唱団」として結成。その後「京響市民合唱団」と改名し、12年からはさらに音楽的な高みをめざして、京響の自主演奏会を軸にオーケストラ合唱作品に取り組む「京響コーラス」と名称を変更、創立者の井上道義を創立カペルマイスター、京響常任指揮者広上淳一をスーパーヴァイザーに迎えて新たにスタートした。現在、約150名の団員で構成されており、毎週月曜日の夜を中心に京響練習場・京都市内文化会館等で練習を行っている。

京都市交響楽団 Kyoto Symphony Orchestra

日本唯一の自治体直営オーケストラとして1956年創立。2008年4月第12代常任指揮者に広上淳一が就任。2014年4月から常任指揮者兼ミュージック・アドヴァイザーに広上淳一、常任首席客演指揮者に高岡健、常任客演指揮者に下野竜也が就任。2015年広上淳一とともに「第46回サントリー音楽賞」受賞。同年6月ヨーロッパ公演で成功を収め、2016年は創立60周年記念国内ツアーと京都市内で「ふらっとコンサート」を開催し、平成28年度地域文化功労者表彰を受ける。2017年4月からは下野竜也を常任首席客演指揮者に据えて広上・高岡・下野による3人指揮者体制を確立し、文化芸術都市・京都にふさわしい「世界に誇れるオーケストラ」として更なる前進を図っている。

2019 6/21(金)から発売！

❖ 次回予告 ❖

2019 7/27(土)から発売！

第638回定期演奏会

下野竜也で至極の名曲を！ベートーヴェン「田園」
ヤン・リシエツキが織り成すモーツァルトの光と影

日時：2019年9月21日(土) 午後2時30分開演
2019年9月22日(日) 午後2時30分開演

会場：京都コンサートホール

指揮：下野 竜也（常任首席客演指揮者）
独奏：ヤン・リシエツキ（ピアノ）
曲目：ブルックナー（スロヴァチエフスキ編曲）：
弦楽五重奏曲へ長調WAB 112から「アダージョ」
モーツァルト：ピアノ協奏曲第24番ハ短調K.491
ベートーヴェン：交響曲第6番へ長調「田園」op.68

第639回定期演奏会

オーストリアの重鎮ラルフ・ワイケルト登場！
ブルックナー生誕の地から届く交響曲の醍醐味！

日時：2019年10月11日(金) 午後7時開演

会場：京都コンサートホール

指揮：ラルフ・ワイケルト
曲目：モーツァルト：交響曲第35番ニ長調「ハフナー」K.385
ブルックナー：交響曲第4番変ホ長調「ロマンティック」WAB 104
（ノヴァーク版第2稿）



©Naoya Yamaguchi



©Bo Huang



©Oli Rust

入場料 S ¥5,000 A ¥4,500 B ¥3,500 P ¥2,000 (舞台後方席)

入場料 S ¥5,000 A ¥4,500 B ¥3,500 P ¥2,000 (舞台後方席)